

(研究に関するお知らせ)

大学祭で色覚異常体験 VR(仮想現実)に参加いただいた皆さんへ

和歌山県立医科大学教育研究開発センターでは、以下の研究を実施しています。ここにご説明するのは、回答していただいたアンケート内容を解析する「観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。回答いただいた内容を利用して頂く研究ですので、対象となる皆さんに新たな調査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

VR(仮想現実)を用いた色弱疑似体験：和歌山県立医科大学・学園祭(第19回紀葉祭, 2024年10月19-20日及び第20回紀葉祭, 2025年10月18-19日)での取組(観察研究)

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学教育研究開発センター 教授 村田 顕也

3. 研究の目的

VRを用いた色弱の体験が、知識の定着や認識にどの程度影響を与えるのか検証することを目的とする。

4. 研究の概要

(1) 対象となる方

本学大学祭(第19回紀葉祭, 2024年10月19日、20日実施、及び第20回紀葉祭 2025年10月18日、19日実施)に会場し、VR体験会に参加された方

(2) 研究期間

研究実施許可日～2027年12月31日まで

(3) 試料・情報の利用又は提供を開始する予定日

研究実施許可日

(4) 利用させて頂く試料・情報

来場者にもその場で回答いただいたアンケート

(5) 方法

VR体験会を実施し、その前後で回答いただいたアンケート内容を用いて解析し、VRの効果を検証します。

5. 外部への試料・情報の提供

ありません。

6. 個人情報の取扱い

研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、本研究では個人を直接特定できる情報は取得していません。そのため、個人情報が特定される形で公表されることはありません。

7. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

本研究に関して確認・相談したいことがある場合は、下記までご連絡ください。ただし、本アンケートは無記名で回収しており、回答と個人を結びつける対応表も作成していないため、提出後に特定の回答(個票)を同定して削除すること、または個別に研究対象から除外することはできません。なお、ご連絡により不利益を受けることはありません。

8. 資金源及び利益相反等について

本研究に関連して開示すべき利益相反関係になる企業等はありません。

9. 問い合わせ先

和歌山県立医科大学教育研究開発センター

担当者：谷本 貴志

住所：和歌山市紀三井寺 811-1

TEL：073-441-0815 FAX：073-441-0814

E-mail：cerd@wakayama-med.ac.jp